

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

この度、神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科では「神経芽腫の高リスク群」の患者さんを対象に「トポテカン、シクロホスファミド併用療法の有効性と安全性」についての後方視的研究（調査）を行っています。この研究は神経芽腫の高リスク群の治療成績の向上に役に立つと考えています。

・研究課題名

初発神経芽腫の高リスク群に対するトポテカン、シクロホスファミド併用療法の有効性と安全性に関する後方視的研究

・研究の目的

神経芽腫の高リスク群は初発時に腫瘍量が多く、初回化学療法に伴う重大な有害事象を起こす可能性がある。トポテカン、シクロホスファミド併用療法と従来の寛解導入療法の抗腫瘍効果と有害事象について比較し、有効性と安全性を評価する。

・研究に利用する情報

基本情報（性別、診断時年齢、最終観察日、転帰など）

診療情報（腫瘍に関する情報、治療内容、腫瘍の縮小率、有害事象など）

・研究対象の範囲

2000年1月1日～2020年12月31日の期間に、当施設で神経芽腫の高リスク群と診断され初回の化学療法を受けた患者さん

・情報の管理について責任を有する者又は名称（研究責任者）

神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科 医長 宮川 直将

・個人情報管理責任者

神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科 科長 後藤 裕明

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報が外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は企業等からの資金提供を受けていません。研究者は企業等から独立して計画を立案し、実施しますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がありましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除します。その場合も診療において不利益を被ることはありません。尚、解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

連絡先 研究責任者 血液・腫瘍科 宮川 直将
地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212